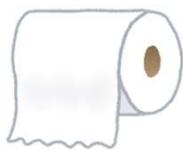


第3部 女と男21公開セミナー

災害時のトイシは 命にかかわる



入場
無料

～地域防災に女性の視点を～

地震や大雨などの自然災害により、停電や断水が発生した時にトイレは使えません。また食料や飲み物は多少がまんできてもトイレは待たなすです。

こうした災害時のトイレ事情は、災害関連死や感染症、性被害の防止の面からも重要な課題です。日頃からの備えや万が一の時の対応などについて、女性視点を交えて市民の皆さんと一緒に考えます。

9月14日(土)

14:00～15:30

北部交流センターえんてらす

101.102会議室

第1部 9時30分から
災害に備えて準備しておくこと
第2部 10時30分から
食を考えるー災害時に役立つ
調理実習
くわしくはチラシをご覧ください

託児をご希望の方は、
8/30(金)までに下記問い
合わせ先へご連絡ください



加藤 篤さん
NPO法人日本トイレ研究所代表理事

まちづくりのシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事。災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、トイレやうんちの大切さを伝える出前授業などを展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組む。避難所の確保と質の向上に関する検討会・質の向上ワーキンググループ委員（内閣府）、循環のみち下水道賞選定委員（国土交通省）、東京都防災会議専門委員（東京都）など。著書は『もしもトイレがなかったら』（少年写真新聞社）、『うんちはすごい』（株式会社イーストプレス）など

主催：ひとひと
女と男21ワーキンググループ
共催：塩尻市

【問い合わせ・託児申し込み先】
塩尻市役所企画課企画係
(女と男21ワーキンググループ事務局)
電話 0263-52-0280(内線1354)

